

近現代史(61)「ラテン=アメリカ諸国とキューバ危機／中国大躍進の失敗」

○今回のポイント

スターリン批判におけるソ連の対米接近は、キューバ危機を妥協させ核戦争を回避させた。しかし、米帝との対決を重視し社会主義大国の建設を急ぐ中国の内外政策に影響を与えた。

【ラテンアメリカ諸国とキューバ革命】

(1)戦後のラテン=アメリカ

①アメリカの強い指導

a) [1. リオ協定] (米州共同防衛条約) … 1947年9月。リオデジャネイロで結ばれたアメリカ主導による南北アメリカ大陸の集团的防衛条約。反共陣営の強化および革命運動対策を目指した。

b) [2. 米州機構] (OAS) … 1948年4月。第9回パン=アメリカ会議のボゴタ憲章で成立した米州21カ国の協力組織。米州共同体の基礎となった。

②アメリカの干渉に反発

・ラテン=アメリカは大土地所有制が支配的で、議会政治も安定せず

→ 土地改革や政治改革を求めて、合衆国の干渉に反発!!!

・a) アルゼンチン

□ [3. ペロン] による反米的民族主義社会改革 → 民族主義を強調し、労働者保護・重要産業の国有化などの国家社会主義政策を実施。

・b) グアテマラ

□ [4. グアテマラ左翼政権] → 労働立法の制定や土地改革を行うが、U.S. フルーツ会社が反発し、CIA が煽動した反革命勢力によって54年に倒壊。

(2)キューバ革命

①経緯

1959.1 キューバ革命… [5. カストロ] ら革命派は、米資本と結んで腐敗した [6. バティスタ] 政権を打倒。キューバの米資産を接収する。

1961.1 アイゼンハウアー政権がキューバと断交。ケネディ大統領就任。

〃 .4 米軍、キューバ侵攻支援に失敗

〃 .5 キューバ、 [7. 社会主義宣言]

1962.1 米州機構(OAS)がキューバを除名して断交。

〃 .10 ケネディがキューバのソ連ミサイル基地の存在を公表。海上封鎖を宣言。

→ 核戦争の恐怖。全世界に緊張感高まる。

→ ソ連の [8. フルシチョフ] はアメリカがキューバに侵攻しないことを条件にミサイル基地を撤去。

②影響

■ [9. 武装ゲリラ闘争]

→ キューバ革命は低開発や従属から脱却しようとするラテン=アメリカ、カリブ海地域に転機をもたらし、各地で武装ゲリラ闘争が展開される。

■ [10. 進歩のための同盟]

→ 従来の軍事援助中心主義を改め、経済援助をてこに農地改革と税制改革を進めることによって、資本主義的近代化をはかり、あわせて民主的な中道勢力を育成しようとするもの。

→ アメリカ外交の矛盾；社会主義化を防止するには軍事介入に頼らざるを得ない事。

【動揺する中国① 大躍進の失敗】

- ・1949年10月1日 [11. 中華人民共和国] 成立
- ・1953年～1957年 [12. 第一次五カ年計画]

↓
▸重工業が優先され、農業の集団化も急速度で実施されたが、あまりに急激な社会主義化が混乱を招く。

1956年 [13. スターリン批判] (ソ連共産党第20回大会におけるフルシチョフによるもの)

- ↓
- 平和共存・対米接近を唱える
→ [14. 米帝との武装闘争] を核心とする中国の立場と相容れない
 - スターリンの個人崇拜を批判
→ [15. 毛沢東の絶対化に対する批判] につながる恐れ

毛沢東は社会主義社会の矛盾の克服と共産主義をめざしての前進のため、人民大衆の革命的エネルギーを動員しようとする。

↓
★ 1958年 第二次五カ年計画 スタート

- ・「[16. 大躍進]」…人間資本と精神主義に基づく生産増強運動
 - [17. 人民公社] …農村における生産活動と行政・教育活動等を一体化した組織。
 - [18. 土法高炉] による非科学的な鉄鋼増産
 - 無謀な農業政策…四害駆除運動、密植・深耕運動

- ↓
- 工場労働者の疲弊と機械の消耗、農民の生産意欲の低下を招く
 - 1959年から3年連続の自然災害と大凶作

↓
未曾有の経済困難が発生し、大量の餓死者が生まれる。

↓
毛沢東は国家主席の座を [19. 劉少奇] に譲る。

↓
★ 「[21. 調整政策]」

- 毛沢東らが進めていた大躍進政策が大量の餓死者を出して破綻したあと、劉少奇や [22. 鄧小平] が行った経済政策。
- 重工業建設のテンポを落とし、農業と工業生産の回復、農民の私有地を増やす。

↓
毛沢東は自分の既得権益を保持する為に

- 対外的には① [23. 中ソ対立] を展開！
- 国内的には② [24. 文化大革命] を引き起こす！！